

手もとに一枚の地図がある。折りたたんであるのを広げると、ほぼ六〇センチ四方になる。ちょうど小鳥が空から町を眺めたような地図で、小道や木々、それに家々の窓まで丹念に描き込まれている。見飽きることがない。中世後半に栄えたハンザ都市ゾーストの現在の地図である。

三〇年前、大学町ドルトムントに到着して初めての週末のどかなローカル線列車に揺られて出かけた時の地図である。長く統一国家をつくり上げることができず、それだけに地域性の強いドイツには多くの小都市がある。そのため、こんなかわいらしい市街地図も可能なのだ。

私は旅するとき、三種類の地図を持ち歩く。ドイツであれば、ドイツ全図に、ヴェストファーレンやバイエルンといった旅をする地域のかなり詳しい地図、そして目的地の市街地図である。その日歩いてまわる都市の市街地図は欠かせない。どこに市庁舎や教会があるのか。駅からどの道をすすめば美術館や歴史博物館に行けるのか。作曲家ゆかりの家はどこなのか。それを知るには、愛らしい鳥瞰図でなくとも、市街地図は持つていなければならない。それは、駅近くの観光案内所でも手に入れることができる。

しかし、その都市に出かけていく際には、そこがドイツ全体のどこに位置し、またどのルートで行ったらよいか、その周辺の諸都市や自然の様子はどうかを、その都市を含むより大きな地図で確認しておく必要がある。

これは、現在の著しく細分化された学問にもあてはまることであろう。細かなテーマに絞り込むことは必然であろう。しかし、そのテーマが、どのようなより大きな問題を解明することにつながるのか。そのような見取り図は、絶えず持つていなければならないと思う。

## Parlandoのあゆみ

ばるらんど

その12

## 図書館員のノートから ③

前号に続き、参考図書を紹介するシリーズです。43回まではタイトルの「ノート」は「のおと」となっています。

- 28 『ベイカー音楽人名事典(第八版) (I77)  
Baker's biographical dictionary of musicians. Eighth ed. あらゆる地域・時代の音楽家を収録
- 29 『音楽用語・楽器名由来事典』(I79)  
ARIAやロックの語源もわかるく面白参考図書>
- 30 『幕末明治海外渡航者総覧』(全三巻) (I81)  
4200人の渡航記録、夏目漱石や森鷗外の記録もあり
- 31 『妖精事典』(I84)  
イギリスに住む妖精について、拾い読みも楽しい本
- 32 『女性作曲家の国際的百科事典(全二巻) (I85)  
International encyclopedia of women composers. 2nd ed. 75カ国6196人を収録
- 33 『新グローブ・オペラ事典 (I86)  
The new grove dictionary of opera. オペラ史400年の集大成事典
- 34 『横浜貿易新報大正年間音楽記事集録』『横浜貿易新報大正年間音楽記事図録』(I87)  
当時の音楽記事や広告を掲載
- 35 ショスタコヴィチの作品目録 (I89)  
Dmitri Shostakovich. アマチュアの編者が自費出版、その後価値を認められ再販

- 36 『西洋絵画作品名辞典』(I91)  
『クラシック音楽作品辞典』の絵画版、ハンディな辞典
- 37 『同時代の作曲家たち (I93)  
Contemporary Composers. 作品表、文献リスト、楽譜出版社など
- 38 ルデュック社の譜例つき作品カタログ (I95)  
クラリネット、パーカッション、コルネットなど楽器別、J80-609~619
- 39 『明治音楽事始 洋楽導入の軌跡 (I96)  
『明治期日本人と音楽』東京日日新聞に掲載された全音楽記事と索引、切抜き帳
- 40 『コリンズコビルド英語辞典 (I97)  
Collins cobuild english language dictionary. 役に立つ英英辞典
- 41 『インターネットで音楽情報を得るには (204)  
『インター"ミュージック"ネット』とサイトの紹介
- 42 『オーケストラ・ミュージック・イン・プリント (206)  
Orchestral music in print. 楽譜が出版されているかどうかを調べる
- 43 『ベイカー二十世紀クラシック音楽辞典 (209)  
Baker's biographical dictionary of 20th century classical musicians. 28で紹介したBakerの時代別版

\* かつこ内は掲載された号数です。  
\* 現在の所蔵状況とは合致しない内容が一部含まれています。  
\* 記事掲載時と現在の請求記号が違っている資料についての紹介が一部含まれています。記事を参照して資料請求する際は、再度OPACで確認してください。  
\* 記事の内容を読みたい場合は、『ばるらんど』の請求記号PI154と希望の号数を書いて、図書館カウンターで請求してください。